

夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！ ②レポ

田中 善英

8月27日「夏だ！ 休みだ！ 里山で遊ぼう！ ②」が開催されました。このイベントは「奈良県山の日川の日」、Green Gift 地球元気プログラムとの協賛で行われました。

8時になるとイベントに参加するスタッフ、30名が集まり、準備開始。まず、今日一番の大仕事のテント設営を開始。何とか形になったら、次は奈良県の旗、Green Giftの旗、奈良・人と自然の会の旗を立て、受付の準備、駐車場の誘導標識などの準備が順調に進んでいきます。まだ、準備が終わらないのに8時30分になり、参加者の自動車が駐車場に現れました。

受付開始。子ども16名、保護者12名、計28名の参加者を迎え、班分けをして目印のカラーテープを体に貼付けてもらいました。



9時、担当幹事の山本さんの司会で開会式が始まりました。千載会長の挨拶に続いて、今日のスケジュール、安全

講話、そして山に棲む危険性生物、植物の説明などを行いました。



9時15分、2つのグループに分かれて、里地遊びの開始です。1班は竹林遊びに出発。竹林の中で、竹の伐倒を体験、

次に緑陰広場に移動して、竹切り体験、竹を使って花立てや貯金箱を作りました。他の1班は



西池での水生生物観察に出発。西池の回りで池に棲んでいる生き物の説明を聞いてから、いよいよ、全員で魚取り網を持って池の周りに集合。池の中

や近くの水路に網を突っ込んで生物を採取、それから網に入った生き物を水槽に移して観察。これ何だろう。なんだか楽しそうです。あっという間に30分が経過し、ベースキャンプに戻ります。

10時、里地遊びの後半開始。竹林遊びと水生生物観察を入れ替えて楽しみました。



10時45分、休憩を挟んで里山遊びの開始です。全員でロープを伝って急斜面を登りました。登った後は、2班に分かれて、1班は里山遊び、もう1班は里山散策に出発しました。里山遊びは



山の材料を使ったいろいろな遊具を使った遊びでした。その間、保護者と見守り隊は日陰で風に吹かれて一休みです。

少し遊んでから、里山散策に出発。途中で“コシダのピョン”で遊び、展望台へ。遠くに平城宮跡の大極殿が見えます。ここが平城京の北側にあって、平城京が出来た時からある山であることを実感した瞬間でした。それから、キノコのお話を聞き、シイタケを栽培している所を見学して学びの広場に移動し、里山での活動が終わりました。学びの広場の機関車に乗ったり、トカゲや虫を追いかけたり。子どもは元気です。大人は元気な姿を眺めながら、ホット一息。

一息ついてからベースキャンプに移動して閉会式。竹で作った遊具の実演で盛り上がりました。天気にも恵まれた楽しい一日でした。

